

教科	総合	科目	総合的な探究の時間	単位数	1単位	年次	1年
使用教科書	なし						
副教材等	『課題研究メソッド 2nd Edition』(啓林館)						

### 1 授業及び学習の方法等

・教科連携による横断的な学習や外部講師等からの学びを通じて、各教科で獲得した知識・技能が社会で活かされていることを理解し、探究活動を通して、実社会で活かせる知識・技能、考え方を身につける。

・グループ探究を通して、自分の考え方や価値観に気づき、異なる視点にふれる中で、様々な考えを受け入れる寛容な態度を育成する。

・ユネスコ国際教育の理念に基づき、人間の尊厳・平等を尊重し、持続可能な社会を実現するための態度を育てる。参加型・講演会・グループ探究・プレゼンテーションや論文など、学習課題に応じて多様な学習・発表形態を用いる。

### 2 学習の到達目標

・身近なところと世界で起きている諸問題・諸課題の関係性に気づき、それらの解決について取り組む中で、自己のあり方や生き方について自らの考えを見つめることができる。

・現代の社会課題を発見し、より良い社会の実現に向けて探究活動に取り組むことを通して、平和で調和あるグローバル社会の創造を探究する資質・能力を育成する。

### 3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 知識・技能	b: 思考・判断・表現	c: 主体的に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	教科学習及び総合的な探究の時間で習得する知識・技能が相互に関連づけられ、探究活動の中で活用することができる。現代社会の諸課題について、自己の関心をもとに課題を設定することができる。	自ら設定した課題の解決に向けて、他者と協働しながら探究方法を考案し、実践することができる。 また、探究の成果をもとに他者に自分の考えを適切な方法で伝えることができる。	自己・他者・社会とのつながりを意識しながら、見通しをもって粘り強く課題解決に向けて取り組むことができる。 また、学習を通して自己を見直すことができる。
評 価 方 法	探究への取り組み、提出物の記述、成果物の内容	探究への取り組み、提出物の記述、成果物の内容	探究への取り組み、提出物の記述、成果物の内容

※ 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価する。

※ 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

#### 4 学習活動

期	単元	内容(項目), 教材, 目標	主な評価規準
前期 中間		1.現代社会の諸問題に気づき、自己の関心に引きつけて課題を設定し、探究活動を進める。 2.講演会などを通して、現代社会の諸問題・諸課題に気づく。 3.仮説の立て方や情報の集め方、探究の方法や発表の方法を習得する。	a:教科学習および探究学習を通して習得した知識・技能を、自らの探究活動に関連づけることができる。 b:課題設定のために必要な情報を収集し、収集した情報を整理・分析することができる。 c:日常生活や社会に目を向け、現代社会にある諸問題・諸課題に気づくことができる。
		4.様々な先行研究にあたることによって、興味・関心のある分野に対して、多角的に向き合う。 5.探究活動を通して、社会とのつながりを意識する。	a:日常生活や社会に目を向け、現代社会にある諸問題・諸課題に自ら関心に関連づけて課題設定することができる。 b:課題設定をし、収集した情報を活用し、課題解決に向けて思考・判断することができる。 c:現代社会の諸課題を自己の関心に引きつけて課題を設定し、見通しをもって探究活動を進めることができる。
後期 中間		6.グループで研究テーマを設定し、協働しながらグループ探究を進める。 7.探究内容に応じた方法を検討し、グループで探究活動を進める。	a:教科学習および探究学習を通して習得した知識・技能や情報収集力をいかして、自身の関心に基づいた課題を設定できる。 b:課題解決に向けて、他者と協働しながら探究方法を考案し、実践することができる。 c:自己・他者・社会とのつながりを意識しながら、課題解決に取り組むことができる。
後期 期末		8.他校生や海外の学生との交流・議論を通して、異なる視点にふれる中で、自分の考えを見つめ直す機会とする。 9.探究の成果をまとめ、高校生国際会議や上級生との合同発表会など校内外で発表する。	a:教科学習及び総合的な探究の時間で習得する知識・技能が相互に関連づけられ、探究活動の中で活用し、成果にまとめることができる。 b:課題解決に向けての探究の成果をもとに、他者に自分の考えを学術的な手法を用いて伝えることができる。 c:自己・他者・社会とのつながりを意識しながら、見通しをもって粘り強く課題解決に向けて取り組むことができる。

※ 表中の観点について a:知識・技能, b:思考・判断・表現, c:主体的に取り組む態度 である。